

「前向き」の定義づけおよび構成要素・関連要因の解明：インタビュー調査・姿勢評価による予備的検討に関する研究

1. 研究の対象

2023年9月～2024年11月に、国立がん研究センターがん対策研究所で「高齢者がん患者に対する人工知能を用いたフレイル評価：予備的検討」の研究に参加した方、および65歳以上の方で、がんの既往歴がなく、「前向き」の定義づけおよび構成要素・関連要因の解明：インタビュー調査・姿勢評価による予備的検討に参加した方

2. 研究目的・方法

研究目的：①「前向き」に関するインタビューとアンケート、および②身体計測、歩容動作の評価を実施し、「前向き」という構成概念に関する質的検討・関連要因としての行動分析を予備的に行うことです。

研究方法：インタビュー、アンケート、姿勢評価を実施し、関連について評価します。

研究実施期間：研究許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

インタビューでは、「前向き」等について伺います。

アンケートでは、生きがい、生活の状況、気持ち等について伺います。

姿勢評価は、指定した動作や歩行状況をビデオ撮影します。

4. 外部への試料・情報の提供

国立がん研究センターからデータ解析を実施する量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究センターへのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、国立がん研究センターの研究責任者が保管・管理します。本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表機関 国立がん研究センター

研究代表者 がん対策研究所 サバイバーシップ研究部 藤森麻衣子

研究機関 量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究センター

研究責任者 量子生命システムグループ 量子認知脳科学 チームリーダー 山田真希子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

(研究事務局)

国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部 松岡歩

〒104-0045 東京都中央区5-1-1

電話番号 03-3547-5771